

小児がん支援事業について

1 事業目的

小児がんは診断後、長期にわたって日常生活や就学・就労に支障をきたすこともあり、患者の教育や自立、患者を支える家族に向けた長期的な支援や配慮が必要である。

小児がん患者とその家族が安心して、適切な医療や支援を受けられる環境整備を目的とし、事業を実施する。

2 事業内容

(1) 小児がん患者とその家族向け情報提供冊子の配布・活用

- ①提供対象：お子さんが小児がんと診断されて直ぐの親御さん
- ②提供方法：主治医等から提供
- ③配 布 先：機関毎の配布予定数（下表）

施 設 名	部数	備 考
千葉県こども病院	105	H26 年間初診者数 30
千葉大学医学部附属病院	35	H26 年間初診者数 7
千葉県がんセンター	35	H26 年間初診者数 8
順天堂大学医学部附属浦安病院	35	H26 年間初診者数 5
国立がんセンター東病院	35	H26 年間初診者数 9
国保松戸市立病院	15	H26 年間初診者数 2
成田赤十字病院	35	H26 年間初診者数 10
日本医科大学千葉北総病院	15	H26 年間初診者数 4
総合病院国保旭中央病院	15	H26 年間初診者数 1
医療法人鉄焦会亀田総合病院	15	H26 年間初診者数 2
帝京大学ちば総合医療センター	35	H26 年間初診者数 5
各健康福祉センター (13) (支所 1, 地域保健センター2)	80	16 か所×5 部=80
市町村 (54) 千葉市・船橋市・柏市保健所分	285	54 市町村×5 部=270 3 か所×5 部=15
がん診療連携拠点病院 (相談支援センター)	65	13 か所×5 部=65
認定 NPO 法人 ミルフィーユ小児がんフロンティアーズ	50	
千葉県健康づくり支援課	645	保管、随時配布
合 計	1,500	

(2) ピアサポート相談事業

○平成 28 年度は事業開始準備のひとつとして、人材育成・人材発掘のための研修会の開催及びサロン(茶話会)の開催

【平成 28 年度予算の状況】

・研修会(1 回分)	講師料	医師等	30,000 円×3 人=90,000 円	
		看護師等	10,000 円×2 人=20,000 円	計 110,000 円
	会場借上げ費		20,000 円	
	資料印刷費		5,000 円	
・サロン (1 回分)	謝礼金	保育士	9,100 円×1 人= 9,100 円	
		臨床心理士	9,300 円×1 人= 9,300 円	
		アシスタント	6,800 円×4 人=27,200 円	計 45,600 円
	会場借上げ費		20,000 円	

【前年度部会意見及び対応案】

➤研修会のプログラム、講師、対象、開催場所等について

- ・ピアの役割は話を聴いて、医療者につなげること。研修会で何を学ぶのか。
- ・骨髄バンクの常任理事の方を講師に傾聴について研修
- ・ピアサポーターには自身の経験だけでは偏りが出てしまうと思う。客観的な捉え方や傾聴、コミュニケーションスキル、対象者との距離感などが学べると良い。
- ・医学的な勉強をある程度しておくことも必要。
- ・対人関係援助論や医学的知識、基本的なことは知っていた方が良い。
- ・ワークを実施するのはどうか。どのようなことをやるのか、イメージしやすくなる。
- ・ピアサポーターは子育て中の方が多い。子どもが成人してから、やっと、このような役目に目を向けてもらえるようになると思うので、周知方法に検討が必要。
- ・小児がん経験者の中には、このような活動をしたいと考えている人がいると思うので、親御さんと小児がん経験者本人の両方をターゲットにしても良いと思う。
- ・開催場所は千葉駅周辺が良い。
- ・県庁は土日也能使えるのか。



内容：①医学的知識、②傾聴、③対人関係援助、④ピアサポーター活動

講師：医師、看護師、臨床心理士、ピアサポ活動経験者

場所：千葉駅周辺（県庁会議室）

日程：土日開催の方がよいのか。

➤サロン（茶話会）について

- ・研修後の活動はどのようになるのか。
- ・研修後の活動イメージが出来ないと、参加者も集まらない。
- ・小児がん患者は大人に比べ少ないため、院内で茶話会を開催しても参加者が少ない状況のため、人が集まるのか不安。
- ・研修会の状況により、サロン開催の方針を決定しても良いのでは。



活動の方向性について委員の皆さまの意見をいただき、具体的内容を決定したい。